

このまちには  
こんな魅力があったんだ

●川根本町の魅力を探る

「わがまち自慢再発見」同行取材レポート

川根本町まちづくり観光協会では、このほど中川根地区の住民を対象として、本川根地区の観光スポットを訪れる「わがまち魅力再発見！」を実施しました。

この町の魅力を、まずは町内の人に知ってもらいたいと企画されたもので「初めて訪れる場所が多い」という参加者が多くいました。

参加者一行を乗せたバスは、寸又峡夢の吊橋、長島ダム、資料館やまびこ、音戯の郷など本川根地区の7カ所の観光スポットを訪問しました。

長島ダムでは、管理所長さんにダム堤体内部を案内していただき、普段は入ることができないひんやりとした空間を楽しみました。

レインボーブリッジでは、橋を渡るトロッコ列車に手を振ると、列車から手を振り返してくれました。

資料館やまびこでは、豊富な展示物を見た参加者から「よくこれだけ集めたね。貴重な資料だと思う。」

中川根にはこういった施設はないから新鮮」と驚きの声が上がっていました。

すべての観光スポットの見学を終え、役場に戻るバスの車内では、参加者から様々な感想が聞かれました。「遠くの観光地でなく町内にこんなに素晴らしい観光名所がたくさんあるなんて驚いた。外にばかり目が向いていた自分が恥ずかしい」「もっと、町内に向けた宣伝やPRをしたらどうか」「来年以降も継続することが大事な企画と思う」など、参加者全員が川根本町の魅力を再発見した様子でした。

今回の事業を企画したまちづくり観光協会の笹木事務局長は「町内には、日本で一つだけのものや日本で一番、2番を誇るものが結構あります（アプト式鉄道、川根茶、おろくぼの星空など）。私たちはこの町をもっと自慢してもいいのではないか。今回参加された皆さんは、ぜひご親戚やご友人に、この町にはたくさん魅力があるということを広めていただきたいと思います」とまとめました。

まちづくり観光協会では、9月に本川根地区の皆さんを対象として、中川根地区の観光スポットを訪れる企画を進めています。本川根地区の皆さん、ぜひこのまちの魅力に触れる見学会にご参加ください。

今号17ページに企画第2弾「中川根地区を巡る」訪問事業のご案内を掲載しています



モリのコテージを見学中です（内観も見学しました）



長島ダム内部を探検しています



夢の吊橋を渡る参加者たち



関ノ沢の鉄橋を渡るトロッコ列車



特に評判が良かった資料館やまびこにて



ふれあい館で大井川流域の説明を受けました



音戯の郷にて音の出る装置を夢中で楽しんでいます



智者の丘公園から千頭地区を見渡しています



寸又峡遊歩道を歩く参加者たち



長島ダム管理所前で記念撮影しました

川根本町の魅力を探る「わがまち自慢再発見！」 主催：まちづくり観光協会



7 奥大井 音戯の郷



6 智者の丘公園



5 もりのコテージ



4 資料館やまびこ



3 レインボーブリッジ&関ノ沢鉄橋



2 長島ダム&ふれあい館



1 寸又峡 夢の吊橋

今回見学した  
本川根地区の観光スポット